

真合気塾 昇級審査規定 令和4年5月25日

テーマ	目標	受審級	受審資格	審査内容
基礎を定着させる	正しい受け身を使用して飛越受け身ができるようになる	5級	6級取得後30日以上稽古した者	<p>【武器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 剣 <p>突きの部（4種：半身、前後、四方、八方）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 杖 <p>片手の部 （3種：片手下段返し、片手遠間打ち、片手八の字返し）</p>
	基本運動の応用（八方運動）が正しくできる			<p>【基本動作】</p> <p>飛び越し受け身</p>
	一～二教（固め技）を正しく理解し実践できる			<p>膝行（回転、連続回転）</p> <p>舟漕ぎ運動（エイサー、短く早く）</p> <p>八方運動（立ちのみ）</p> <p>回転運動（速い、切り上げる）</p> <p>体捌き…正面打ちにて（入り身、転換）</p>
	基本技（入り身投げ、四方投げ、小手返し、小手返し）を正しく理解し実践できる			<p>【立技】</p> <p>正面打ち…一教、二教、入り身投げ、小手返し</p>
	正しい転換等の動作を使って呼吸投げができる			<p>胸取り…一教、二教、入り身投げ</p> <p>両手取り…呼吸投げ2種（外回転、内回転の形から）</p> <p>逆半身片手取り…呼吸投げ2種 （転換→前に投げる、天秤投げ （転換→手を持ってから））</p>
座技で基本技ができる（固め、入り身投げ、呼吸法）	<p>【座技】</p> <p>座技呼吸法</p> <p>正面打ち…一教、二教</p>			